

2020年 浜松駅北口の都心拠点が完成します

旭・板屋A-2地区 第一種市街地再開発事業

ASAHI ITAYA A-2 AREA URBAN REDEVELOPMENT PROJECT



旭・板屋A-2地区市街地再開発組合

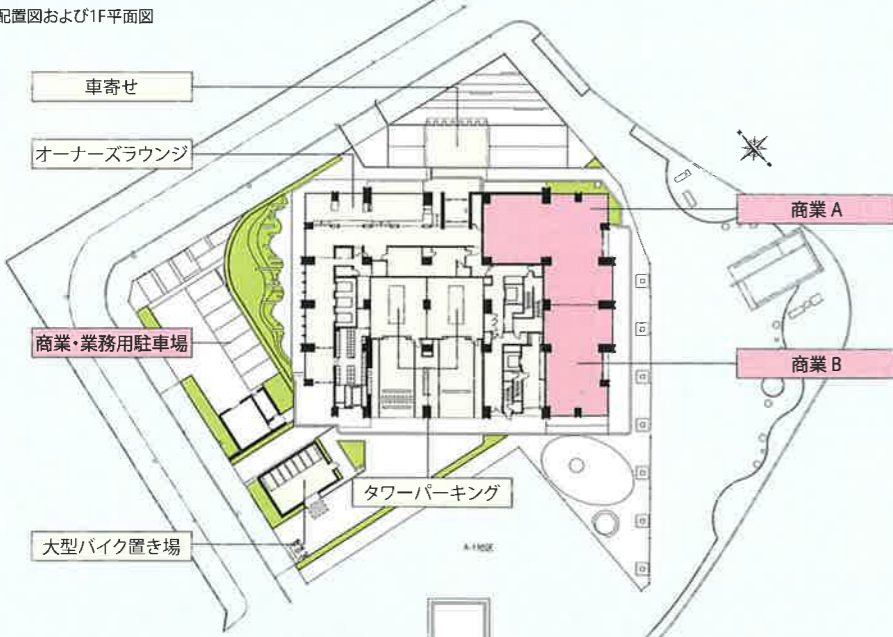
※建築計画は現在の計画であり、変更になる場合があります。

浜松駅北口の「都心拠点」に相応しい新たな街づくりを提案します。

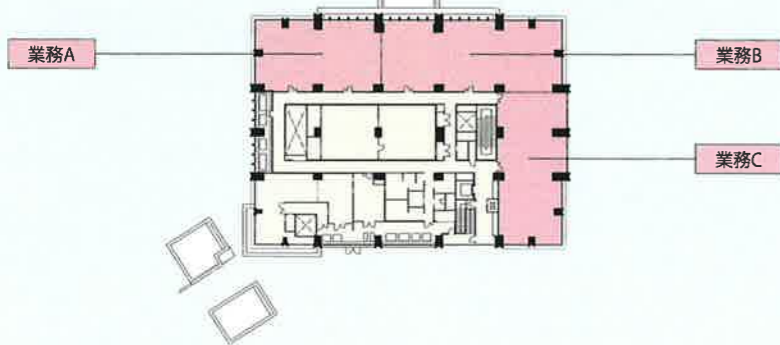


施設構成

●敷地配置図および1F平面図



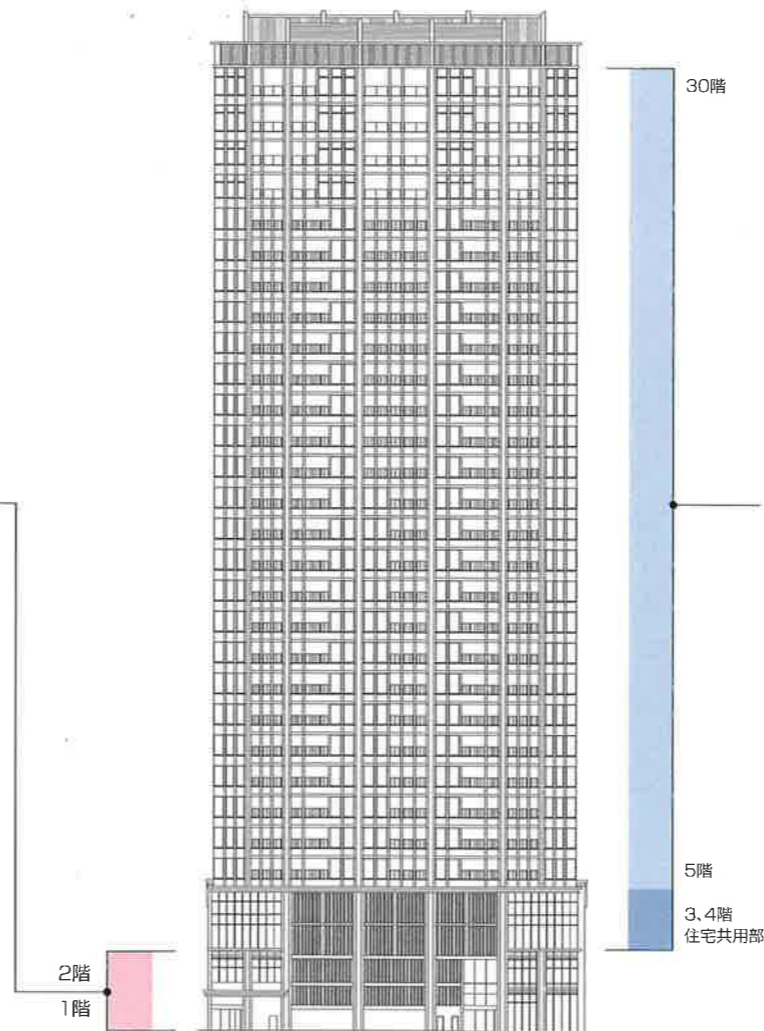
●2F平面図



●建物立面図(南面)

商業・業務フロア

浜松駅北口の利便性を向上させる商業・業務フロア



住宅フロア

免震+制振装置を採用した超高層の住宅フロア

事業目的

旭・板屋地区は、震災復興土地地区画整理事業により基盤整備されましたが、駅周辺の整備状況と比べると、旧態依然としていたことから、市街地再開発事業により土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図ることで、駅北口に都心拠点を形成。併せて周辺地区との機能結節を図り、中心市街地の活性化に寄与することを目的としています。

「旭・板屋地区」再開発事業の経緯

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 昭和55年～ | 街区ごとに再開発推進協議会設立 |
| 平成 3年10月 | 各協議会が統合して、旭・板屋第一種市街地再開発準備組合設立 |
| 平成 5年 1月 | 都市計画決定 |
| 平成 8年12月 | 事業協力者撤退 |
| 平成10年 7月 | 新たな事業協力者の選定 |
| 平成10・11年 | 新事業計画素案の策定 |
| 平成12年 3月 | 事業再評価の実施 → 審査結果「継続」 |
| 平成12年 9月 | 国の公共事業中止勧告を受けて事業再評価の再実施 → 審査結果「継続」 |
| 平成12年11月 | 事業継続決定 |
| 平成13年 8月 | 街区ごとの事業検討のための部会設立 |
| 平成15・17年 | B街区が都市計画変更 |
| 平成18・19年 | B街区が竣工 |
| 平成22年 | C街区が竣工 |
| 平成25年10月 | A地区市街地再開発協議会発足 |
| 平成26年 7月 | A-2地区市街地再開発準備組合設立 |
| 平成28年 3月 | 都市計画変更 |
| 平成28年10月 | A-2地区市街地再開発組合設立 |
| 平成29年 5月 | 事業計画変更 |
| 平成29年 7月 | 権利変換計画認可 |
| 平成29年 9月 | 解体除却工事着手 |
| 平成30年 1月 | 施設建築物新築工事着手 |
| 平成31年 3月 | A-1地区 竣工予定 |
| 平成32年 3月 | A-2地区 竣工予定 |

※建築計画は現在の計画であり、変更になる場合があります。

■ 事業概要

事業名称 / 旭・板屋A-2地区第一種市街地再開発事業
施行地区 / 浜松市中区旭町及び板屋町の一部
施行者 / 旭・板屋A-2地区市街地再開発組合
地区面積 / 約0.8ha
事業年度 / 平成28年度～32年度

■ 施設建築物概要

敷地面積 / 3,576.49㎡
建築面積 / 1,607.61㎡
延べ面積 / 38,274.27㎡
建ぺい率 / 44.95%
容積率 / 749.18%
主要用途 / 共同住宅、商業・業務施設、駐車場

計画地

